

## 地域密着型サービス指定関係部会開催報告

- 1 部会名 平成26年度第3回地域密着型サービス指定関係部会
- 2 日時 2月13日(金)午前10時から11時まで
- 3 会場 府中市役所北庁舎3階 第2会議室
- 4 出席者 部会委員(4名)
- 5 報告協議事項
  - (1) 指定地域密着型サービス事業所・指定介護予防地域密着型サービス事業所の指定申請について
- 6 会議の結果
  - (1) 指定地域密着型サービス事業所・指定介護予防地域密着型サービス事業所の指定申請について  
次の1件の指定申請について協議し、指定の了承を得る。
    - ア 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
      - (ア) 事業所名 ジャパンケア府中武蔵台
      - (イ) 事業者名 株式会社ジャパンケアサービス

## 平成26年度 第3回府中市地域密着型サービス指定関係部会会議録

1 日時 平成27年2月13日(金)  
午前10時～11時

2 会場 市役所北庁舎3階 第2会議室

3 出席者 (委員)  
鈴木部会長、篠崎副部会長、近藤委員、澤田委員

(事務局)

石川高齢者支援課長、安齋地域支援統括担当主幹兼施設担当主幹、浦川高齢者支援課長補佐兼介護保険担当副主幹、鈴木施設担当主査、篠塚事業者指導係長、加藤事務職員、入口事務職員

### 4 議事内容

#### (1) 開会

石川高齢者支援課長より、挨拶。

#### (2) 指定地域密着型サービス事業所の新規指定について

ア 株式会社ジャパンケアサービス ジャパンケア府中武蔵台

事務局より、資料1-1、資料1-2及び資料1-3に基づき説明があり、了承。

#### イ 質疑応答及び意見

問 1 連携先の訪問看護事業所である株式会社楓の風の看護職員の人員については、どのようになっているか。

答 1 当該事業所は、連携型であるため、連携先の訪問看護事業所の人員等について、府中市として、直接、書類提出等を求めることが難しい。そのため、委託元である株式会社ジャパンケアサービスが、委託先である訪問看護事業所の人員及び条件等が適切であるか、確認していることが分かる書類の提出を求めているところである。

問 2 府中市所在の訪問介護事業所で24時間体制を取っている事業所が少ないため、府中市内の事業所と連携を結ぶのは難しいと感じるが、連携先の訪問看護事業所の状況等について気になるところである。

答 2 連携先である訪問看護事業所は、国立市の事業所とも連携しており、実績があることは、確認している。また、町田市等でも当該サービス事業所と連携していることを申請事業者から聞いている。今後については、府中市所在の訪問看護事業所と連携を図っていきたいとのことである。

問 3 連携する訪問看護事業所は、1か所でなくてもいいのか。

- 答 3 仰せのとおり。
- 問 4 利用者からの通報を受ける体制はどのようなものか。
- 答 4 オペレーターが事業所に常駐している場合は、利用者から通報が入ると、パソコン上のシステムにて受信し、利用者情報及び状況の確認をした上で対応することとなる。オペレーターが訪問介護員として介護に従事している場合は、利用者から入った通報はオペレーターが所有する携帯電話に転送され、対応できるようになっている。なお、オペレーターがケア中の場合には、着信履歴が残り、折り返し対応できるようになっている。また、オペレーターが訪問介護員として従事する場合には、利用者の情報等について紙ベースで所有し、通報がきた際に適切に対応できるようにするとのこと。
- 問 5 事業所は、ビルの中にあるのか。
- 答 5 仰せのとおり。
- 問 6 夜間対応型訪問介護を寿町で行っていたが、武蔵台に移転したのか。
- 答 6 仰せのとおり。
- 問 7 兼務が多いようであるが、大丈夫か。
- 答 7 基準上必要となる最低人員での指定となるため、利用者数が増えれば、相応の人員配置をしてもらうこととなる。また、申請事業者は、府中市内で、白糸台及び寿町の2か所に訪問介護事業所を有しているため、必要があればそれらの事業所と連携を図っていくと聞いている。
- 問 8 当該サービスに係る需要と供給のバランスはいかがか。
- 答 8 当該サービスに関しては、初めて指定するサービス種類であるため、ニーズが見えにくい状況である。第6期の府中市介護保険事業計画において、平成27年度に年間360人の利用を見込んでいる。

(3) その他

他市区町村所在の指定地域密着型サービス事業所の指定について、事務局より、資料2に基づき説明があり、了承。